

今年も 「おいしい～」

7月1日(水) 前日までの雨もあがり、久しぶりに青空の広がる暑い暑い1日が始まりました。どんなに暑くても、運動場で遊ぶのが本校の子どもたちの良いところです。サッカー・ドッジボール・鬼ごっこ・虫取りなど、思い思いに昼休みを楽しんでいます。



いつもと違ったのは、昼休みのあと。今日は、「全校でスイカを食べる日」です。子どもたちは、嬉しそうに玄関前に集合し、スイカをもらって食べ始めました。思い切り遊んだ後のスイカは特別で、皮が薄くなるまで食べる子どももいました。

このスイカは、地域の方から頂いたものです。毎年いただいているので、子どもたちも、とても楽しみにしているようです。

今年は、コロナの影響で、いろいろな行事が中止になったり、やりたいことを自由にできなかつたりするなど、子どもたちにとっては、楽しみが減っていると思っています。そんな中で、いつもと変わらない「おいしさ」を感じることができ、本当にありがたく思っています。

いろんなところで、地域の皆様の温かさを感じることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちには、温かい地域で生まれ育っていることに感謝し、いつまでも故郷を大切に思う人になってほしいなあと願っています。



「名人」になるには・・・

先日、4年生の国語の授業を参観していたときの事です。ちょうど、「新聞作り」の学習を進めている途中で、熱心に情報収集を行っていました。しばらく学習の様子を見ていると、突然インタビューを受けることになりました。

「校長先生は、どうして、名人をはじめたのですか？」

「みんなが大きくなったときに必要になるものを、小学生のときに、しっかり身に付けてほしいから。」

「名人になるには、どうしたらいいですか？」

「頑張ること！」

子どもたちの中に、「名人」の取組が、しっかり意識されていることを、とても嬉しく思いました。

毎回、複数の先生方の意見をもとに認定する児童を決め、朝の会のときに教室を訪問し、直接「認定証」を渡しています。私が教室に入ると、子どもたちも「名人が紹介される」と分かっているので、嬉しそうな表情をしています。認定証を受け取った子どもはもちろんですが、周りの友達も、自分のことのように一緒に喜んでます。

名人になるためには、「私は、〇〇名人になる。」という明確な目標が必要です。さらに大切なことは、その目標を意識して、「**頑張り続けること**」です。

今後も、子どもの努力や変容を見逃さず、たくさんの「名人」を見つけていきたいと思います。

